

道路環境影響評価の技術手法

「13. 動物、植物、生態系」における環境保全のための取り組みに関する事例集
(令和6年度版)

目 次

1	本事例集について	1-1
1.1	自然環境の保全に関する法令の経緯	1-1
1.2	道路事業における施策と自然環境保全の関係	1-6
1.3	事例集の目的	1-8
1.4	事例集の構成と使い方	1-9
2	動物、植物、生態系に対する環境保全の取り組みを進めるための基本的な考え方	2-1
2.1	道路事業が動物、植物、生態系へ与える影響	2-1
2.2	動物、植物、生態系に対する環境配慮の概要	2-8
2.3	環境保全措置実施後の対応(事後調査と順応的管理)	2-11
2.4	自然環境保全における地域との連携	2-14
3	環境保全のための技術と考え方	3-1
3.1	希少猛禽類を対象とした環境影響評価手法	3-1
3.2	哺乳類に対する道路横断施設の設置と事後調査手法	3-48
3.3	植物の移植における種子・胞子の活用技術	3-113
3.4	地域の植生を踏まえた法面緑化手法	3-134
3.5	近年活用されている技術	3-162
4	環境保全のための取り組み事例	4-1
4.1	生息・生育環境	4-1-1
4.2	哺乳類	4-2-1
4.3	鳥類(猛禽類)	4-3-1
4.4	鳥類(猛禽類以外)	4-4-1
4.5	両生類・爬虫類	4-5-1
4.6	魚類	4-6-1
4.7	昆虫類	4-7-1
4.8	底生動物	4-8-1
4.9	その他の動物	4-9-1
4.10	植物	4.10-1

●参考資料<用語集>

●謝辞